

利用料金

※1～6年生一律

総額	10,500円
保育料	8,000円
おやつ代	1,200円
施設・管理費	1,300円

[加算について]

長期休み(春・夏)は一部加算があります。

春⇒食事費/350～400円×日数分

夏⇒食事費/350～400円×日数分、

夏保育加算/7月 2,000円 8月 3,000円

活動費/おでかけに応じ加算。

[ひとり親家庭への減額について]

糸満市が実施している「ひとり親家庭への保育料補助事業」を利用し、対象者は基本保育料を半額にしています。

※審査あり

[その他の減額制度]

*兄弟世帯/第2子以降から500円の保育料を減額

児童の傷害保険

児童は傷害保険に加入します。(全児童)

保険料は児童クラブ負担とし、児童クラブ生活内でのケガやウイルス性の食中毒について、保険の範囲内で対応します。

運営形態

こめす児童クラブは、糸満市からの補助金と保護者の皆様から徴収する利用料で運営しています。

運営は一般社団法人たっくたっくが行います。

一般社団法人たっくたっく

【団体の概要】

“こどもの遊び・学び・育ちのお手伝い”を合言葉に、こどもの危険回避プログラム(KYT)の普及や中高生のリーダー研修、ポイズタウン・COMMONセンスペアレンティング(CSP)などを取り入れた支援の展開を行っている子育て支援団体。糸満市以外にも那覇市で「すずのね児童クラブ」を運営しています。

2015年4月 すずのね児童クラブ(那覇市)設立

2016年4月 糸満市真壁児童クラブ 設立

2017年4月 こめす児童クラブ(糸満市) 設立

2017年4月 ことり児童クラブ(糸満市) 設立

2020年4月 第二真壁児童クラブ(糸満市) 設立

みんなちがってみんないい

私たちの理念



私達、一般社団法人たっくたっくの願いは「すべての人々の幸せ」です。

「生命を大切にし、健康な心と体を育てる」ことを使命とし、「地域に愛され人々から信頼される団体」を目指します。

そのため、「一人ひとりが尊重された環境」を整え、社会を生きいきとした健全な姿へと導きます。

良い社会の中で未来を担う子どもたちを育むことが、すべての人々の幸せへと繋がることを信じ、日々歩んでいきます。

[対象校区]

米須小、喜屋武小、真壁

2024年
令和6年度版

米須小学校の2階で運営。
学校内なので下校も安心です♪



糸満市放課後児童健全育成事業

一般社団法人たっくたっく
こめす児童クラブ



ホームページはコチラ

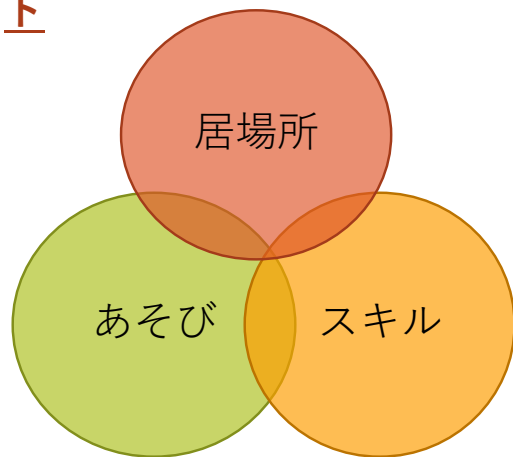


☎ : 080-3980-2828

✉ : komesu20170401@gmail.com

住所 : 沖縄県糸満市字米須632番地

児童クラブのコンセプト



こめす児童クラブでは、『居場所』『あそび』『スキル』を3つの柱とし、支援を行っています。

また、5つの育成方針に基づいた支援、教育法を用いた「一貫性」のある支援を行い、安全・安心の場になることを目指しています。

あそび

憧れから始まる「あそび」

子ども達は伝承遊びや集団遊びを通じて「遊び名人」のお兄ちゃん・お姉ちゃんとの出会い、憧れ、そして、遊びの楽しさに惹かれていきます。

遊びを通して、他人と自分の違いに気づき、ルールを守れるようになり、自分の気持ちに折り合いをつけたりするなど、日々成長していきます。



居場所 四季を感じる行事と生活

児童クラブは、家庭のような暖かい雰囲気・前向きな関わりで日々の生活をしながら、季節にあった「行事」や「活動」を行い、子どもたちの感性が豊かになることを目指します。

[行事・活動]

こどもの国・アイススケート・親子クリスマス会・染物体験・十八番大会・ハロウィン等



児童クラブでの生活（平日）

14:30頃	下校・児童クラブへ 「ただいま!」「おかえり!」
	☆カード会議
15:15	遊び①（希望者は外へ）
16:00	おやつ ※おやつは15:30-16:30の時間帯
16:40	宿題タイム（15分）
17:00	遊び②
17:45	外遊び戻り
19:30	通常保育終了 ※19:00を過ぎる場合は要連絡

[開所・閉所時間]

- ・ 平日 12:00～19:30
- ・ 土曜日 8:00～18:00
- ・ 長期休み、代休日等 8:00～19:00

スキル 社会で生きる“スキル”

「あそび」「生活」の中で、子ども達は人との関わり方を学び、“社会性”を身につけていきます。

大人になっても社会で上手くいくために必要なスキルが“社会スキル”です。私達は将来子ども達が悩んだ時に「正しい判断」ができるように支援します。



ボーイズタウン・コモンセンスペアレンティングとは親子が良い関係を築くための効果的な育児法です。

私達の団体ではすべての職員がこの特別な技法を用いて「非暴力・非暴言」で子ども達と関わっています。また、良い親子関係を築けるように保護者支援も行っています。

